


京都文教大学は2つの 「入学時納付金の期日を延期できる制度」を実施しています。

修学支援新制度予約採用者で京都文教大学への 入学を約束できる合格者

入学金を含めた入学時納付金全額を
入学初年度の6月まで延納できる！

対象 下記のすべての要件を満たす方

- ① 本学に入学することを約束できる方
 - ② JASSO(日本学生支援機構)の給付型奨学金の予約採用を申し込み、選考結果通知が「採用」であった方(第IV区分のうち「私立理工農系」を除く)
 - ③ ②の奨学金を入学時納付金の原資に考えており、納入期日の延期を希望する方
- その他、注意事項はホームページでご案内しています。▶ 

他の大学の制度となにか違うの？

● 修学支援新制度予約採用者


多くの大学が入学時納付金を一旦振り込んだ後に返金手続きを行う対応をしているのに対して、本学では入学金を含め入学時納付金の全額を奨学金給付が為される6月まで延納できます。

他大学の受験を継続する 併願制入試の合格者

入学金の手続き納入期日を
他大学の合格発表に合わせた日程に延期できる！

対象 下記のすべての要件を満たす方

- ① 本学の併願入試合格者のうち、他大学への出願・受験を継続する方(※対象となる入試方式の詳細は入学試験要項等でご確認ください)
- ② 各入試方式の納入期日までに所定の延期願いを提出された方

詳しくはこちらをご確認ください。▶ 

他の大学の制度となにか違うの？

● 他大学への受験継続者

文部科学省「私立大学における入学料に係る学生の負担軽減等について(通知)」により、入学金の一部、または、全額の後日返還などに対応する大学がある中、本学では、本学への入学意思が固まってから入学金を納めていただけるよう、最長3月下旬まで入学金の納入期日を延期できます。

VOICE

2026年度入試(2025年度実施)にて、 入学金納入期日延期制度を利用した方の声



最後まで受験を頑張るために利用した。
他と比べ、制度がいい。

本学に入学したAさん



他大学の合格発表を待ってもらえることで、
最終的に納得して意思決定をすることができました。

本学に入学したBさんの保護者



他の大学では実施していなかったのでこの
制度は本当にありがたかったです。後悔なく
納得のできる受験を選択できたと思います。

他大学に入学したCさんの保護者



ともいきの精神で、今回この制度があり親と
しては本当にありがたかったです。他校をも
う一度チャレンジすることができましたし、
もしそこが不合格であっても、納得して貴校
に入学できたと思います。

他大学に入学したDさんの保護者

※2027年度入試にて、制度の内容は一部変更になる場合があります。詳しいご案内は、ホームページおよび合格通知の手続き案内に掲載いたします。